

---

stand or fall by O

侯香

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

stand or fall by O

### 【コード】

N0573P

### 【作者名】

侯香

### 【あらすじ】

短編小説です（、＊）

(前書き)

短編小説第14弾

前にも感じた感覚・

学校の帰り道

最近よく見る夢のことを

考えていた

谷底に落ちそうになったり

車に引かれそうになったり

大きな熊に追いかけられたり・

いつも絶体絶命の

ピンチを迎える

でも、どの夢にも

同じ男の子が出てきて

いつも助けてくれる

顔は分からないけど

手の温もりだけが

忘れられない

友達に夢のことを話すと

「それは前世で結ばれてた  
恋人なんじゃない？」

なんてロマンチックな答えを

返してくる

(前世の恋人か・・・)

そんな人が今更

なぜ夢に出てくるのだろうか

「・・・まあいいや」

深く考えるのはやめよう

考えすぎて

正夢にでもなったら大変・・・

「危ないっ!」

友達の叫び声でふと

顔を上げると

目の前に大きなトラック

「．．．っ」

ぶつかる！

そう思った瞬間

誰かに体を押された

「危ねえだろっ！」

トラックの運転手は

そう叫んで去っていった

「．．痛たた」

目を開けると

すぐそこに

知らない男の子の顔

「大丈夫？」

ニコッと笑って

聞いてきた

「だ、大丈夫です」

あ．．

『どこかで会ったこと  
ないですか？』

見事に一致した言葉

その時感じたデジャヴ

(また助けられちゃった)

顔も覚えていなかった

貴方に

やっと出逢えた．．

きっとこれは運命

(後書き)

こんな運命あったらいいなあ  
とか思いながら書きました(笑)  
相変わらず駄文ですね( )

ここまで読んでくださり  
ありがとうございました！

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n0573p/>

---

stand or fall by O

2010年11月22日01時00分発行